



Nijumaru
English-Math
Private School
Mikuni

体験入学・説明会について

この度は、私ども二重まる学習塾にお問い合わせくださり、誠にありがとうございます。数ある学習塾の中から、私どもの塾に興味をお持ちくださり、本当に感謝いたします。二重まる学習塾は2001年4月に三国町で指導をはじめ、2018年4月に福井駅前でも指導を始めました。20年を超える指導の中で得た経験を、出来るだけ生徒1人1人に還元できるように、出来るだけのことをさせて頂きたいと考えております。

下見・説明会・体験授業について

●下見や見学について

二重まる学習塾福井駅前校は、下見や授業見学はいつでも受け付けています。希望されるお日にちの前日までには、ご予約の上お越し頂けたらと思います。

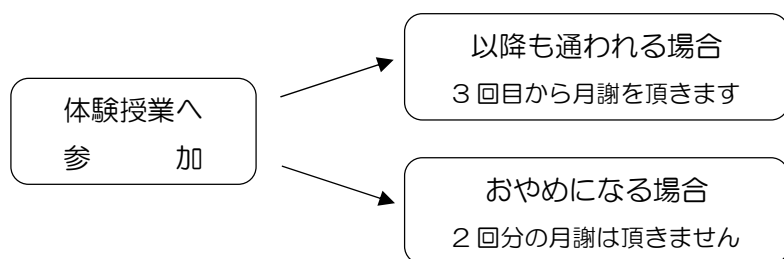
●説明会について

入塾や体験授業を希望される方に対し、事前に説明会を行うことも可能です。授業内容、料金体系、自習に関することをはじめ、学習法や学力診断テスト、入試に関する情報などを、直接、生徒や保護者の方に説明させて頂きます。この説明会を希望される方は、希望されるお日にちの前日までには、ご予約の上お越し頂けたらと思います。

●体験授業について

二重まる学習塾では、最初の1か月間を体験期間としております。気に入った方はそのまま通塾して頂き、気に入らなかった方はいつでもおやめ頂けます。また、体験授業は2回まで無料としています。それ以降も通塾される方からは、3回目の授業から月謝を頂いております。

また、説明会や体験入学に参加したからと言って、入塾の勧誘などは一切行いません。気に入った生徒にだけ通ってもらいたい、しつこい勧誘をする必要はない。そう思っておりますので、勧誘とのかを機にされている方がいらっしゃいましたら、どうぞご安心ください。



二重まる学習塾について

二重まる学習塾

二重まる学習塾は、2001年4月から三国町で指導を開始いたしました。あの子は頭がいいから。元々出来るから。そんな言葉は、小学生に対しても使われています。しかし、“頑張れば伸びる！”そのことを伝えたいとの思いから、学力が決して高いとは言えない地域で指導を始めました。2018年4月に福井駅前校を開校したのは、福井県の小中学生の成績は良いのに、大学進学実績は芳しくないという状況を変えたいと思ったからです。

特に中学生に関しては、ちょっと深く英語を学ぶだけでも、高校生になってからの英語が、とてもスムーズに学習できるようになります。また、早いうちから将来の生き方や職業観について話をする事で、少なくとも学部を絞り込むことが出来、推薦入試を活用することで、国公立大学でも受験チャンスを広げることが出来ます。

二重まる学習塾これまでの実績

◆ 高校受験

二重まるが指導を始めた頃、三国中学から藤島・高志に進学する生徒の数は、わずか5～6名でした。二重まるが藤島・高志クラスを作り、現在では三国中学から藤島高校に、毎年10名前後が進学しています。そのうちの60%は、二重まる出身者で占められています。また、2017年度、金津高校から唯一藤島高校へ合格を果たした生徒も、二重まる出身者です。また過去には、福井県で学力診断テスト1位、藤島・高志トップ合格の生徒も輩出しています。

◆ 大学受験

東京大学、京都大学、大阪大学医学部、名古屋大学、神戸大学、首都大学東京、慶応大学、早稲田大学、同志社大学、立命館大学など、二重まる出身者は全国の名だたる大学への合格を果たしております。ですが、二重まる出身者は高校生になると、あまり塾には通いません。それは、中学生の頃、特に学力診断テストや高校受験を通じて、勉強する体質と、勉強の仕方を身につけるからです。

二重まる学習塾の指導理念

- ①ゼミ方式の授業・・・ 集団授業というより、ゼミ方式の授業を目指しています。
生徒からの発言や質問を重視し、それに対する解決する力を育てます。
- ②藤島/高志/福商・・・ 藤島、高志、福商、武生高校などの探求科への進学を勧めます。
重視しているのは大学への進学のしやすさです。
推薦入試を含め、それぞれが大学へ進学しやすい高校を提案します。

二重まる学習塾の時間割

2021年度時間割

●中学1年生

	月	火	水	木	金	土
19:30-20:40	数学(理科)			数学(理科)		
20:50-22:00	英語(社会)			英語(社会)		

●中学2年生

	月	火	水	木	金	土
19:30-20:40			数学(理科)			数学(理科)
20:50-22:00			英語(社会)			英語(社会)

●中学3年生

	月	火	水	木	金	土
19:30-20:40			英語(社会)			英語(社会)
20:50-22:00			数学(理科)			数学(理科)

- ・通常は英語と数学の2教科を指導します。
- ・テスト前などには、理科や社会を指導することになります。

5教科全て指導します

二重まる学習塾の中学生クラスは、藤島や高志に進学することを目指します。そのためには、英語と数学だけではなく、5教科全てムラのない学力が必要になります。そのため、英語の数学の授業進度は学校よりも早めに行い、定期テスト前や週末の空き時間を利用して、理科・社会・国語の指導も致します。

自習スペースを無料で

勉強は何でもかんでも先生に教われば、出来るようになるものではありません。先生に教えてもらったことを身につけるには、自分で勉強することも必要です。そのための場所が自習室です。

しかし生徒たちにとって、自宅において1人で勉強するのは、ハードルが高い場合があります。勉強しなくては行けないと知りつつも、そうすることが出来ないという経験は、誰もが持っていることでしょう。しかし、みんなが勉強している場所に行けば、自分も勉強しようと思う。そんな場所を作りたいと、二重まるでは自習スペースを設けております。

この自習スペースは、いつでも無料で利用できます。授業がない日や、週末も利用できます。もちろん教師の手が空いている時には質問に答え、必要なプリントを印刷したり致します。

二重まる学習塾の指導について

指導方針について

必要以上に教えない → その代わり、自ら考え、発表する。

他の塾方二重まるに移り変わってきた生徒は、「勉強のやり方が分かった」とよく口にします。おそらく学校や他の塾では、先生の話をはたすら聞く時間が多いのでしょう。

確かに、先生の授業を聞くことも大切です。しかし、二重まるでは自分で勉強する癖や習慣を身につけて欲しいと考えています。多くの生徒が藤島や高志を受験するため、授業で必要な部分は多くて3~4割くらい。もちろん授業も致しますが、それは教科書にはない、基本を掘り下げた内容や、先に進んだ内容のことが中心になります。教科書に掲載されていたり、学校の先生からも説明されたりするような内容は、誰かからの説明に頼るのではなく、自分で調べ、自分で答えに辿り着く経験をさせたいのです。

分からない問題があった場合、どうすればよいか

自ら教科書や参考書を使って調べても、分からない問題と出会うことがあります。その際はもちろん、友達や先生に頼るべきでしょう。友達からの説明は、先生からの説明よりわかりやすい場合があります。先生からの説明は、よりその内容を掘り下げた根本的な部分までわかるものかもしれません。

そうした説明を聞けば、理解はできるでしょう。しかし、その理解で終わってはいけません。似たような問題を自分で作り、友達にやってもらう。そしてその問題の解説を、自分でしてみる。そうした、受動的ではない能動的な取り組みが、学習内容の定着だけではなく、学習に対する興味や関心を引き出すでしょう。

さらに詳しい内容は

指導方針については、youtubeなどで情報を発信しています。このQRコードを読み取り、より詳しい指導内容や方針をご確認ください。

英語や数学といった各教科の指導のことから、通常授業のことや、補習授業のことなど、塾の運営、指導の方針を説明させて頂いております。



英語の指導法

二重まるが最も得意とするのが英語の指導であり、以下の2つの点に力を注いでいます。

英文読解

学力診断テストも県立高校の入試も、長文の読解が多く出題されます。しかし、1つ1つの英単語の意味は分かっているにもかかわらず、長い英語の文章になると、その意味がつかめないという生徒が多くいます。それは単に、英語の文章の読み方を習っていないから。二重まるの授業は、この長い英語の文章の読み方を学ぶことが中心となります。

手順① 主語と動詞を見つける

My father studies English with me in the school.

手順② 前置詞を見つける

My father studies English with me in the school.

手順③ 動詞の後ろが前置詞でない場合は目的語となる。

My father studies English with me in the school.

手順④ まずは主語を訳し、残りは後ろから和訳する。

My father studies English with me in the school.

①

⑤

④

③

②

リスニング

大学入試改革は、英語教育の改革とも言えます。使える英語を身につけようという指針のもと、大学入試だけではなく、高校入試も変わってきています。このことから、高校入試や学力診断テストでは、放送による問題の配点が高くなってきています。しかし、アメリカ英語は聞き取りにくく、多くの場合、CDを何回も聞けという指導がされています。しかし、何回もCDを聞く前に、アメリカ英語が聞き取りにくい理由を知ることの方が大切なのです。以下が、二重まるで教えている、アメリカ英語の3つの特徴です。

特徴1 (くつつく)・・・ アメリカ英語は、複数の単語をまとめて言うため、いくつかの音がくつつきます。
・like it ⇒ lyekit ・Did you ~ ⇒ didjə ・Not yet. ⇒ Na chet.

特徴2 (マイルドになる)・・・ これは日本語でも同じですが、アメリカ英語でも、かたい音はマイルドになります。
・日本語の場合 ・はまさき ⇒ はまざき ・Did you ~ ⇒ didjə
・英語の場合 ・internet ⇒ innernet ・letter ⇒ leddr

特徴3 (省略される音)・・・ これは日本語でも同じですが、アメリカ英語でも、かたい音はマイルドになります。
・Did he? ⇒ Didee? ・Is he? ⇒ Izzy?

数学の指導法

二重まるでは、数学を次の2つに分けて考えています。1つ目は計算や公式。2つ目は文章問題や図形。

1つ目の計算や公式は、所詮、足し算・引き算・掛け算・割り算の組み合わせにすぎません。やり方さえ理解してもらえば、どんどん先に進むことが出来ます。また、計算ミスをよくする場合は、足し算・引き算・掛け算・割り算のどのミスが多いかを分析するとよいでしょう。例えば引き算のミスが多いようなら、繰り下げのミスなのか、繰り下げが必要でないのにミスをしているのかまで分析します。こうした細かな分析は、ミスをなくするための正しい対応が出来るかどうかにかかっています。

2つ目の文章問題や図形は、問題を多くこなすことも効果的ですが、それ以上に効果的なことは経験することです。文章問題はそもそも、数学の知識を身近なところで応用できるようにするためのものです。ですから、文章問題に登場する人物の名前や場所を身近なものに置き換えてみる、図を書いてイメージ化すること、自分でも問題を作ってみること。そうした取り組みは疑似体験に近いものとなり、その問題の本質を理解するのに大いに役立ちます。問題集を用いての反復練習は、その後からでも十分なのです。

問題 3: 下の図で△ABCは正三角形で、辺BC上に点Pをとり、△APQは正三角形と仮定して点Qをとったものである。次の問いに答えよ。

(1) △ABPと△ACQを証明しなさい。

△ABPと△ACQにおいて
 △ABCは正三角形だから $AB=AC$ ①
 △APQは正三角形だから $AP=AQ$ ②
 $\angle BAP = \angle BAC - \angle PAC$
 $\angle CAQ = \angle PAQ - \angle PAC$
 よって $\angle BAP = \angle CAQ$ ③
 ①、②、③より辺とその間の角がそれぞれ等しいので、
 $\triangle ABP \cong \triangle ACQ$

(2) $\angle BAP = 45^\circ$ のとき、 $\angle PQC$ の大きさを求めなさい。

$\angle APB = \angle AQC = 75^\circ$
 $\angle PQC = \angle AQC - \angle AQP = 75^\circ - 60^\circ = 15^\circ$

(3) $AB = 10 \text{ cm}$ 、 $BP = 8 \text{ cm}$ であるとき、PCの長さを求めよ。

2cm

(4) △APCは△ABPの面積ですか？

高さをはとする。
 $\triangle APC = 2 \times h \times \frac{1}{2} = h$
 $\triangle ABP = 8 \times h \times \frac{1}{2} = 4h$ □ □ □ □ □ A: $\frac{1}{4}$ 倍

解法のポイント

① 条件分けの仕方
 ② 条件分けの仕方
 ③ 条件分けの仕方

問題 4: 長方形ABCDがあり、点Pは点Aを頂点とし、幅2cmの速さでA→B→C→Dの順に動くものとします。AB=10cm、BC=16cmであり、点Pが点Aを頂点としてからx秒後の△APDの面積をycmとする場合、下の問いに答えよ。

x	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
y	0	2	16	24	20	8	0	-	-	-	-
速さ	16	16	16	16	16	16	16	-	-	-	-
長さ	0	2	2	3	4	5	6	7	8	9	10

(1) $x=0$ の時、yの値を求めよ。

32

(2) $x=0$ の時、yの値を求めよ。

48

(3) $0 \leq x \leq 5$ の時、yをxの式で表せ。

$y=16x$

(4) $5 \leq x \leq 10$ の時、yをxの式で表せ。

$y=80$

(5) $1 \leq x \leq 10$ の時、yをxの式で表せ。

$x=10$ $y=80$
 $x=10$ $y=0$

(6) 面積が20cm²となる時の、xの値を全て求めよ。

$24=16x$
 $x=\frac{24}{16}=\frac{3}{2}=1.5$ 秒後
 $24=1-16x$
 $-24=1-16x$
 $x=\frac{25}{16}=\frac{1.5625}{1}$ 秒後 □ □ □ □ □ A: $\frac{25}{16}$ 秒後

国語の指導法

国語の勉強というと、多くの生徒は漢字、漢文、古文、文法の勉強から手を付けます。つまり、知識問題に手を伸ばすのです。なぜなら、国語は何を勉強してよいかわからず、考えた結果、勉強できそうなのは知識問題だからです。

しかし、国語で問われていることは、相手の意見をちゃんと受け止め、自部の意見をちゃんと相手に伝えるという、日本語を介してのコミュニケーション能力なのです。特に、学習すべき立場にある中高生は、相手の意見をちゃんと理解する能力が求められています。

では、相手の言うことをちゃんと理解する日本語力は、どのようにすれば養われるのでしょうか。それは、大学入試にヒントが隠されています。大学入試で出題される国語の問題は、理由を問う、指示語について、心情など、大きく17項目に分けることが出来ます。それらを、小学生や中学生の国語では、なぜだろ？こそあど言葉。気持ちを考える。など、アレンジした題材が用いられています。これらを学ぶことで、大学入試まで対応できる国語力の育成を図ることが可能になります。

二重まるでは以下の画像にある教材を用います。特徴はどの問題も短い文章であるということです。実際の入試問題などはもっと長いので、こんな短い文章で練習になるのか、と心配になるかもしれませんが、しかし、入試問題ではある程度の段落ごとに設問があり、短い範囲の中から答えを探し出す作業になります。したがって、こうした短い文章の中に設問を設定することが、効率的な学習につながるのです。

◎理由・感情を考えたには◎
本文の「世を憂ふを思ひ」、「一」...とありますが、その理由を答へなさい。という問題がよく見られます。答へ方としては、理由が言へられているもの、文中から探すもの、あるいは文中の言葉を使って理由を教へて書くものなどがあります。次のような生徒の回答をみましょう。

- ① 理由を説明しつくりと「一」の理由を「世を憂ふ」を理由にする。
- ② 理由を説明す言葉にして、その理由がどこに書かれてあるかを説明する。
- ③ 理由を説明す言葉にして、「なほなほ」、「たれ」、「たれ」、「たれ」などがあります。
- ④ 理由を説明す言葉として「なほなほ」、「たれ」、「たれ」、「たれ」などがあります。

◎理由・感情を考えたには◎
本文の「世を憂ふを思ひ」、「一」...とありますが、その理由を答へなさい。という問題がよく見られます。答へ方としては、理由が言へられているもの、文中から探すもの、あるいは文中の言葉を使って理由を教へて書くものなどがあります。次のような生徒の回答をみましょう。

◎理由・感情を考えたには◎
本文の「世を憂ふを思ひ」、「一」...とありますが、その理由を答へなさい。という問題がよく見られます。答へ方としては、理由が言へられているもの、文中から探すもの、あるいは文中の言葉を使って理由を教へて書くものなどがあります。次のような生徒の回答をみましょう。

◎理由・感情を考えたには◎
本文の「世を憂ふを思ひ」、「一」...とありますが、その理由を答へなさい。という問題がよく見られます。答へ方としては、理由が言へられているもの、文中から探すもの、あるいは文中の言葉を使って理由を教へて書くものなどがあります。次のような生徒の回答をみましょう。

◎理由・感情を考えたには◎
本文の「世を憂ふを思ひ」、「一」...とありますが、その理由を答へなさい。という問題がよく見られます。答へ方としては、理由が言へられているもの、文中から探すもの、あるいは文中の言葉を使って理由を教へて書くものなどがあります。次のような生徒の回答をみましょう。

◎理由・感情を考えたには◎
本文の「世を憂ふを思ひ」、「一」...とありますが、その理由を答へなさい。という問題がよく見られます。答へ方としては、理由が言へられているもの、文中から探すもの、あるいは文中の言葉を使って理由を教へて書くものなどがあります。次のような生徒の回答をみましょう。

◎理由・感情を考えたには◎
本文の「世を憂ふを思ひ」、「一」...とありますが、その理由を答へなさい。という問題がよく見られます。答へ方としては、理由が言へられているもの、文中から探すもの、あるいは文中の言葉を使って理由を教へて書くものなどがあります。次のような生徒の回答をみましょう。

◎理由・感情を考えたには◎
本文の「世を憂ふを思ひ」、「一」...とありますが、その理由を答へなさい。という問題がよく見られます。答へ方としては、理由が言へられているもの、文中から探すもの、あるいは文中の言葉を使って理由を教へて書くものなどがあります。次のような生徒の回答をみましょう。

社会の指導法

ここでは、学力診断テストや入試に向けた、歴史の学習について説明します。

全ての範囲から出題される学力診断テストや入試においては、時代ごとに勉強するという学習だけでは足りません。なぜなら、都を京都に移し平安京を築いた天皇の名前を聞かれ、足利尊氏と答える生徒はほぼいないからです。間違えの多くは、桓武天皇と答えるところを、聖武天皇と答えるなど、違う天皇名を答えるケースが多いのです。

定期テストで問われることは、一問一答形式の問題を解いていけば答えられるようなものばかりです。なぜならそこで問われていることは、覚えなければいけないことを覚えているかどうかなのです。しかし、全範囲が出題される学力診断テストや入試で問われていることは、歴史の流れをちゃんと理解しているかどうかです。歴史の流れを把握するには、時代順に学習することに加え、農業・工業・貿易・・・、これらがどう進化していたかということも重要になります。

よって、学力診断テストや入試に向けた歴史の学習で効果的なのは、分野別に学習することなのです。天皇や将軍シリーズ、農業史、貿易史、戦争史など、そのように分野別に学習することを、二重まるは推奨しています。

問題番号	問題内容
21	456 479 480 481 482 483 484 485 486 487 488 489 490 491 492 493 494 495 496 497 498 499 500 501 502 503 504 505 506 507 508 509 510 511 512 513 514 515 516 517 518 519 520 521 522 523 524 525 526 527 528 529 530 531 532 533 534 535 536 537 538 539 540 541 542 543 544 545 546 547 548 549 550 551 552 553 554 555 556 557 558 559 560 561 562 563 564 565 566 567 568 569 570 571 572 573 574 575 576 577 578 579 580 581 582 583 584 585 586 587 588 589 590 591 592 593 594 595 596 597 598 599 600 601 602 603 604 605 606 607 608 609 610 611 612 613 614 615 616 617 618 619 620 621 622 623 624 625 626 627 628 629 630 631 632 633 634 635 636 637 638 639 640 641 642 643 644 645 646 647 648 649 650 651 652 653 654 655 656 657 658 659 660 661 662 663 664 665 666 667 668 669 670 671 672 673 674 675 676 677 678 679 680 681 682 683 684 685 686 687 688 689 690 691 692 693 694 695 696 697 698 699 700 701 702 703 704 705 706 707 708 709 710 711 712 713 714 715 716 717 718 719 720 721 722 723 724 725 726 727 728 729 730 731 732 733 734 735 736 737 738 739 740 741 742 743 744 745 746 747 748 749 750 751 752 753 754 755 756 757 758 759 760 761 762 763 764 765 766 767 768 769 770 771 772 773 774 775 776 777 778 779 780 781 782 783 784 785 786 787 788 789 790 791 792 793 794 795 796 797 798 799 800 801 802 803 804 805 806 807 808 809 810 811 812 813 814 815 816 817 818 819 820 821 822 823 824 825 826 827 828 829 830 831 832 833 834 835 836 837 838 839 840 841 842 843 844 845 846 847 848 849 850 851 852 853 854 855 856 857 858 859 860 861 862 863 864 865 866 867 868 869 870 871 872 873 874 875 876 877 878 879 880 881 882 883 884 885 886 887 888 889 890 891 892 893 894 895 896 897 898 899 900 901 902 903 904 905 906 907 908 909 910 911 912 913 914 915 916 917 918 919 920 921 922 923 924 925 926 927 928 929 930 931 932 933 934 935 936 937 938 939 940 941 942 943 944 945 946 947 948 949 950 951 952 953 954 955 956 957 958 959 960 961 962 963 964 965 966 967 968 969 970 971 972 973 974 975 976 977 978 979 980 981 982 983 984 985 986 987 988 989 990 991 992 993 994 995 996 997 998 999 1000

理科の指導法

理科は暗記科目だという方もいらっしゃると思いますが、暗記すべき項目を絞ると、意外にも多くはないのです。例えば、消化器官とその役割に関しては1枚目の図、化学反応式や電離式に関しては2枚目の図のように、それぞれ1枚ずつにまとめることが出来ています。暗記に必要なことは、何を覚えればよいかをまとめること。しかも、そのまとめが紙1枚分に収まっていることは、生徒たちにとってもやりやすくなり、暗記の効率化が図れます。

また、理科には計算問題も出題されます。その際に必要なことは、どのような計算を行えば良いかということです。二重まるでは、項目ごとに計算シートを作成し、計算問題も練習しやすいようにしています。

消化暗記下敷き(解答)

A	口
B	食道
C	肝臓
D	大腸
E	胃
F	すい臓
G	小腸

だ液

消化酵素は？
アミラーゼ

分泌される場所？
口

消化作用？
炭水化物(デンプン)...

吸収される場所？
小腸

吸収のあとを運ぶ血管？
毛細血管

胃液

消化酵素は？
ペプシノーゲンなど

分泌される場所？
胃

消化作用？
タンパク質

吸収される場所？
アミノ酸

吸収のあとを運ぶ血管？
毛細血管

胆汁

消化酵素は？
消化酵素は含まない

分泌される場所？
肝臓、
総胆管(十二指腸)

消化作用？
脂肪

吸収される場所？
脂肪酸とグリセリン

吸収のあとを運ぶ血管？
リンパ管

タンパク質を運ぶための輸送体？
ヨウ素液

消化液を作るための原料は？
ペネシトド素

胆汁を分泌する細胞？
肝細胞

胆汁を分泌する細胞？
赤褐色の沈着物

Double Circle Private School

温度 (°C)	水蒸気量 (g/m ³)	気温	露点	相対湿度 (%)	湿度
1	52	A	18°C		7.8
2	53				
3	54	B	30°C		10
4	55				
5	56				
6	57				
7	58	C	15°C		50%
8	59				
9	60				
10	61	D	17°C		61%
11	62				
12	63				
13	64	E		29.1	41%
14	65				
15	66	F		25.8	80%
16	67				
17	68				
18	69				
19	70	G		11°C	65%
20	71				
21	72				
22	73	H		7°C	78%
23	74				
24	75				
25	76	I			9.4
26	77				25%
27	78				
28	79	J			13.6
29	80				50%
30	81				
31	82	K			7.8
32	83				61%
33	84				
34	85	L	26°C	26°C	
35	86				
36	87	M	11°C	17°C	
		N	28°C	16°C	

オンライン英会話

Skype を使い、フィリピン人講師と英会話を学ぶことができます。このフィリピン人講師は今まで、日本人相手に英語を教えてきたベテランばかり。英語が苦手な生徒でも、楽しくレッスンを受講することができます。

特に、リスニングテストや、英検の二次試験対策の際には、この学習の効果が発揮されるでしょう。



<https://youtu.be/7Vn-mJwn8Eo>

リスニング問題をいつでも自宅で

英語のリスニングなどは、塾に来た時だけではなく、常日頃から学ぶ姿勢が必要となります。ですから、自宅でもどこでも、勉強できる環境を整える必要があります。二重まるではHP上で、様々なテストのリスニング問題に触れることが可能です。一度、下記のリンクから、お試しください。パスワードは0305になります。

<https://www.nijumaru291.com/問題倉庫/学力診断リスニング/>

自宅でも問題をプリントアウト

リスニング同様に、自宅でもどこでも、勉強できるよう、二重まるで用いている教材をダウンロードできるようにしてあります。こうすることで同じ問題を何回も繰り返すことができます。

<https://www.nijumaru291.com/問題倉庫/二重まるオリジナル/>

講師紹介

二重まるの講師採用の基準は、学歴や経験ではありません。もちろん、生徒指導に際して知識は必要とですし、経験がものをいう場合もあります。しかしそれ以上に重視しているのは、講師の考え方や生き方。つまり、その先生とともに学習することで、生徒にいい影響を与えるかどうかを、採用の基準にしています。

間宮 大輔（44） 英語・国語担当



当校の代表で英語、および小論文の授業を担当しています。
実家は芦原温泉の旅館で、以前は旅行会社で働いていました。
生徒たちには、努力して何かをつかみ取る人になってほしいと考えています。

古家一 雄一郎（22） 数学担当



福井大学工学部在籍

数学を担当しています。生徒の信頼も厚い、二重まる学習塾福井駅前校の看板講師です。
髪の毛は金髪、服装も私服ですが、それらを許すほどの指導力があります。
この古家一（コゲイチ）の授業は必ず見学して頂きたいです。

橋本 香乃（23） 英語担当



福井商業高校→福井県立大学経済学部

高校の頃から英語が得意で、1年間イギリスに留学していた経験があります。
その為、英語はネイティブレベルとっていいほどの力があり、英検1級を取得しています。
英検やTOEICといった英語資格取得はもちろん、
英語の面接対策や英作文でも生徒をサポートいたします。

野村 佳奈子（41） 国語・小学生担当



大野高校→立命館大学→フリーアナウンサー

自身も2人の小学生の子どもを持つ母として、お母さん方と同じ目線で指導にあたります。
勉強のことだけでなく、子育てに関する様々なことを、一緒に考えていきます。

月謝など

月謝

英	語	⇒	¥16,000-
数	学	⇒	¥16,000-

お金を頂いて指導しているのは英語と数学です。
社会・理科・国語は週末の空き時間、大事なテスト前などに補習授業として行っています。
なお、これら社会や理科の授業料は頂いておりません。

割引・無料

- ◆ 兄弟割引について
ご兄弟(姉妹)で通学される際には、割引の制度がございます。2人目のお子さんの月謝は以下の金額になります。(上のお子さんが卒業されると、割引の適用はなくなります。)
英語：¥8,000- 数学：¥8,000-
- ◆ 双子割引について
双子ちゃん割引もございます。月謝以外に、教材費や講習代金が2人目から半額になります。(2人分の代金ではなく、1.5人分の料金で済むことになります)
- ◆ 自習室の利用、テスト対策は無料です。
- ◆ 教材費や入塾金も必要はりません。

お支払

- ◆ 銀行引き落としの場合
福井銀行の口座をお持ちの方は、月謝のお支払いに自動引落しサービスをご利用頂けます。
毎月21日が引き落とし日となり、手数料はかかりません。21日が休業日の場合は、翌営業日となります。
- ◆ 月謝袋の場合
月謝は現金で直接お支払い頂くことも可能です。月謝袋をお渡し致しますので、月末までにお持ちください。
お釣りのないようお願いいたします。